



～総務省からのお知らせ～

「私たちが拓く日本の未来」を送ります。



副教材「私たちが拓く日本の未来」を順次発送しております。本書は、選挙年齢等の満18歳以上への引下げに対応し、学校現場における政治や選挙に関する学習内容の一層の充実を図るため、総務省と文部科学省の連携により作成しているものです。

教育現場を中心に、本書が積極的に活用されることを期待しています。

主権者教育のご担当者におかれましても、出前授業等にぜひご活用ください。

【参考URL】

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo/senkyo_nenrei/01.html

～主権者教育アドバイザー紹介～

主権者教育アドバイザー 岡田 浩 金沢大学人間社会学域法学類教授



▲講演の様子

3月15日に富山県市町村明推協関係者研修会にて「出前授業の手法について」というタイトルで講演をしました。

前半は、出前授業を実施する際のポイントについて、私がこれまで大学のゼミの学生達と実施してきた様々な学校への出前授業の経験や有権者意識調査の結果をもとにお話をしました。

ポイントとしては、受講者参加型で実施すること、若年層と連携して実施すること、家族など周囲との会話を促す工夫をすること、自分の生活と社会の関連性を意識してもらうこと、選挙のしくみなどよりは候補者の公約など実際の選挙時での情報を入手する方法の解説に重点を置くことなどを挙げました。

後半は、ゼミで作成した主権者教育ワークショップ教材の紹介をした上で、その一部を実際に体験して頂きました。この教材は、金沢市選挙管理委員会のWebページからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

～主権者教育だよりの情報掲載について～

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限り、お応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 仁木・北村・五十嵐

Tel：03-5253-5574 Mailsenkyo.kanri@soumu.go.jp

～若者向け啓発活動紹介～

「坂井市はたちのつどい」選挙啓発（坂井市明るい選挙推進協議会）

坂井市明るい選挙推進協議会（事務局：選挙管理委員会）は、3月17日（日）に開催された「坂井市はたちのつどい」で、20歳の有権者に向けた啓発活動を行いました。対面での活動は4年ぶりで、選挙啓発ブースを設け、青年推進員が中心となり、選挙の大切さや投票を呼びかけました。

市選挙管理委員会では、投票立会人を選挙ごとに公募していますが、若年層の応募が少ないことから、新たな取り組みとして事前登録制度を導入することとしました。

この制度は、事前に登録した若者を対象に、立会人募集のお知らせを電子メールや郵送で直接送付する仕組みで、今回の啓発活動の中で参加者全員に制度のチラシを配布しましたところ、配布したその日に複数の方の登録がありました。

このように若者の投票事務に関わる機会を増やすことによって、政治や選挙を身近に感じ、若者の投票率の向上につながるものと考えています。

今後も、様々な機会を通じて若い世代に対する選挙啓発に取り組んでいきます。



▲当日の様子



▲当日の様子

～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

明るい選挙推進優良活動表彰の募集を6月1日から開始します。

協会では、顕著な選挙啓発活動に取り組まれている団体を毎年度、表彰しています。表彰を希望する団体は活動内容等をまとめたレポートを10月31日（木）までにお送りください。

コロナ禍以前に行っていた活動を復活させた、または活動を再開させ、今後こんな活動に取り組む予定、などもレポートに含めていただいても結構です。

応募の詳細につきましては、当協会のホームページにも掲載していますのでご覧ください。なお、表彰団体には賞状のほか、副賞として優良活動賞に20万円、奨励賞には10万円を御贈りしています。多くの団体からの応募をお待ちしています。

パンフレット「くらしの中の選挙（令和6年5月改訂版）」作成しました。

今回の改訂では、令和4年12月に施行された衆議院小選挙区・比例代表の選挙区割り定数などを反映させています。5月末に全国の選挙管理委員会に送付しましたが、追加をご希望の場合は、若干の余部がございますので協会までご連絡ください。なお、PDFファイルを協会のホームページに掲載しておりますので、こちらでもご参照ください。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会 Tel：03-6380-9891